



高尾っ子ブログ

みんなの楽しい大運動会～地域のみんで楽しもう！～ 5月28日(日)

5月28日(日)、梅雨入り前のさわやかな青空の下、令和5年度高尾小「みんなの楽しい大運動会～地域のみんで楽しもう！～」を開催しました。当日は、3年ぶりに、ご家族だけでなく、地域のみなさんにもたくさんお越しいただき、子どもも大人も大いに盛り上がりました。校庭に集まってくださったたくさんの人を見ながら、子どもたちもスタッフも「大成功だね。」と喜び合いました。当日まで子どもたちは「自分たちだけじゃなくて、地域のみなさんにも喜んでもらえる運動会を！」と考え、計画、準備から練習まで、自分たちでやりとげました。感心しました。終わってからは、参加して下さった家族の方、地域の方より、あたたかい感想をいただき、これからの大きな励みになりました。

当日の様子や子どもたちの思いは、5年生の大輝さんのスピーチ原稿をご覧ください。しっかり伝わるとおもいます。保護者のみなさん、地域のみなさん、ご協力いただき、本当にありがとうございました。



来てくださった方々には高尾っ子応援団に入団していただきました。



演劇鑑賞会『やだ やだ あっかんべー!』 6月8日(木)

今年も、演劇巡回公演「劇団 風の子」が町民体育館で開催されました。演目は「やだ、やだ あっかんべー!」です。山あいに住む一人暮らしのおばあちゃんの家に移ってきた内気な女の子の成長物語でした。劇中の「全校といっても4人だけだな…」というセリフにみんな顔を見合わせていました。笑いもあったけど、勇気ももらえるすてきな演劇でした。



にこにこ寄席 赤十字奉仕団総会 5月24日(水) 三沢老人クラブ総会6月4日(日)

5月、6月と招待を受け、にこにこ寄席を開催しました。1時間の公演で、小唄、落語、大喜利、歌を披露しました。本校はJRC(青少年赤十字活動)に入っています。その活動の一環で、災害などで困っている人たちの役に立ちたいという思いから、落語活動に合わせ、募金活動を行っています。今回も、それぞれの会場でたくさんの方々にご協力いただきました。



7月の行事予定

| | |
|--|-----------------------------------|
| 1日(土) 出張寄席(玉峰山荘) PTAごじょが淵清掃 | 13日(木) ドロップ 自転車教室 フッ化物洗口 ALT 個人懇談 |
| 3日(月) 全校朝礼 体重測定 クラブ(宮森先生) | 14日(金) 全校スピーチ 地区児童会 水泳(三沢小P) |
| 4日(火) ぐんぐんタイム(算数) 水泳(三沢小P) | 15日(土) にこにこ寄席(AM) |
| 5日(水) フッ化物洗口 委員会 | 17日(月) 海の日 |
| 6日(木) 馬木民話C パースデープロジェクト ALT | 18日(火) 大そうじ 水泳(センターP) |
| 7日(金) 全校スピーチ 集金袋配布日 水泳(三沢小P) 出張寄席(長者サロン) | 19日(水) フッ化物洗口 委員会 |
| 10日(月) 音楽朝礼 水泳(センターP) | 20日(木) 終業式 給食最終日 15:00下校 |
| 11日(火) ぐんぐんタイム(漢字) 栄養指導(双葉) | 21日(金) 出張寄席(高田) |
| 12日(水) クラブ(宮森先生) | 29日(土) PTA親子社会見学 |

笑いあふれたみんなの楽しい大運動会

五年 岸本 大輝

「わっはっは。」
みんなの笑い声が広がりました。

四月の委員会では今年
の運動会について話し
合いました。大、大ピ
ンチでした。もしも岸本家対渡部家だと、四
対四の運動会でした。『逃走中』もできな
かっただろうし、『ドン・ジャンケンポン』も
みんながゼーゼー言うまで終わらない、地
ごの『ドン・ジャンケンポン』になっていた
んだと思います。だから、地いきのみなさん
に運動会に参加してもらいたいと思いまし
た。だけど、そのためにはこれまでの運動会
を変えないといけなくなりました。なぜか
いうと、おじいちゃんやおばあちゃんも参
加しては、倒れて
しまいます。だから『地いきで一番速いの
は』は、好きな所から走れるようにしたり、
ダンスは簡単なものを選んでみました。「い
っしょにしましょう。」と呼びに行く練習も
しました。招待状を届けたり、放送をしたり
して地いきのみなさん呼びました。

運動会の前日は、夜、うきうきしていま
した。この時は、どきどきはせずに、うき
き四十%、ねむい三十%、つかれた三十%
でした。ねる直前まで(うきうき、わっわ
く)でした。

次の日、運動会の準備をしていると、お客
さんの車がやってきました。その時がこの日
一番きんちようした時間でした。理由は、思
っていたよりもたくさんの方が来てくださ
ったからです。

ぼくが心に残っている競技は、『ドン・ジ
ャンケンポン』と『まん水リレー』です。
『ドン・ジャンケンポン』は、みんながジ
ャンケンをするたびに笑っていました。母ち
ゃんと父ちゃんのジャンケンはとも心に残っ
ています。やっぱり、母ちゃんが勝ちまし
た。大谷さんはじきようしていました。み
んな「わっはっは」「うっひっひ」と笑っ
ていました。自分のチームもジャンケンで負
けても勝っても笑っていたので、競技として
は、百点だったと思います。『まん水リレー』
は、ハラハラでした。ほかのチームの水位が
高くなると「負けている」と言っただし、自
分のチームの水位が上がると「勝ってるぞ」と
言いました。それを何回も続けたので、心が
疲れました。でも、みんな笑っていました。
寿希ちゃんが笑って、母ちゃんも笑ってい
ました。『まん水リレー』が一番になりました。
た。跳び上がるほどうれしかったです。な
ので、跳び上がりました。

四月から始めて、いろんな練習をしたり、
考えをまとめたりにつくった運動会。たく
さんの人全員を笑顔にすることができたの
で、考えた成果が出たと思います。
来年もこんな運動会にしたいです。

